

分析 & 解析2025 セミナー in 松本

2025

10.29 水 10:30-16:00

会場 サンプロアルウィン会議室

〒390-1243
松本市神林5300



会場アクセスマップ

定員 60人 (先着)

申込 お申込みフォームからお申込みください
<https://forms.office.com/r/T8FVnLKprR>

上記URLもしくは右のQRコードを読み取り、
申込フォームからお申し込み下さい。



分析 & 解析₂₀₂₅ セミナー in 松本

10:00~

受付開始

10:35~11:15

株式会社リガク

X線回析装置による材料分析・評価ソリューションのご紹介

X線回析装置を用いた材料の構造や評価事例をご紹介します。
研究開発から品質管理まで、幅広いニーズに対応可能です。

11:15~11:55

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

FTIRおよびラマンを用いた異物や身近な材料の分析例ご紹介

FTIR・ラマンともにサンプルの分子構造情報が得られる分析であることから様々な樹脂の評価や異物分析に用いられています。各々の原理や特徴を踏まえ、身近な樹脂材料の評価・解析事例や異物分析事例などをご紹介します。

11:55~13:00

昼食

13:00~13:45

株式会社日立ハイテク

業務効率向上を支援する日立ハイテクのショットキー

FE-SEM : SU3800SE/SU3900SE

高いSEM観察/分析能力に加え、自動化支援ソフトなど業務効率を向上させる各種機能を搭載した日立ハイテクのショットキーFE-SEM、“SU3800SE/SU3900SE”をご紹介します

13:45~14:30

株式会社日立ハイテクアナリシス

ハンドヘルド蛍光X線分析装置が支える資源循環型社会の実現

サーキュラーエコノミー実現には不可欠な資源の正確な把握と適切な再利用についてご紹介いたします。

14:30~15:00

休憩

15:00~15:30

アジレント・テクノロジー株式会社

ポリマー・高分子材料分野向けGPCのご紹介

ポリマーの分子量測定法として、最も広く用いられているGPCを中心にGPCや分取についてご紹介いたします。

15:30~16:00

日東精工アナリテック株式会社

燃焼イオンクロマトグラフィー (CI-C法) によるハロゲン及び硫黄の分析

燃焼イオンクロマトグラフィーとは？なぜ燃焼前処理が必要なのか？なぜAQFが選ばれるのか？
燃焼イオンクロマトグラフィーを“燃焼”からアプローチします。

右のQRコードを読み取り、
申込フォームからお申し込み下さい。

